

## デimonQ

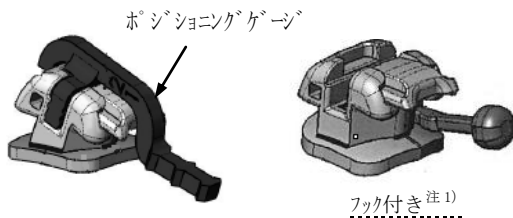
再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

- 本合金、類似成分の合金又は配合成分に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 再使用禁止

### 【形状・構造及び原理等】

形状：



スロット：0.56mm (.022 1/4)

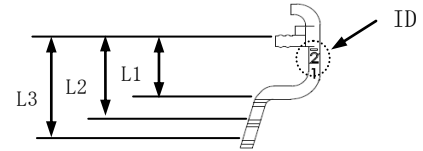
上顎	トルク	アンギュレーション	カラー ID	ポジションゲージ
中切歯	+2°	+5°	ブルー	グリーン
	+15°	+5°		ブルー
	+22°	+5°		レッド
側切歯	-5°	+9°	ピンク	グリーン
	+6°	+9°		ブルー
	+13°	+9°		レッド
犬歯	-9°	+5°	グリーン	グリーン
	+7°	+5°		ブルー
	+11°	+5°		レッド
小白歯注2)	-11°	+2°	ハープル	-
下顎	トルク	アンギュレーション	カラー ID	ポジションゲージ
中切歯	-11°	+2°	イエロー	グリーン
	-3°	+2°		ブルー
側切歯	-11°	+4°	オレンジ	グリーン
	-3°	+4°		ブルー
犬歯	0°	+5°	ライトブルー	グリーン
	+7°	+5°		ブルー
	+13°	+5°		レッド
第1小白歯注2)	-12°	+4°	ホワイト	-
第2小白歯注2)	-5°	+4°	ホワイト	-
第2小白歯注2)	-17°	+4°	レッド	-

注1) 犬歯、小白歯用のみ

注2) ジンジバルオフセット用あり

### ・ポジションゲージ

(フック付きは上顎犬歯用ロトルクおよびスパートトルクのみ)



種類	L1	L2	L3	
上顎	3.0	4.0	5.0	
				中切歯
				側切歯
下顎	2.0	3.0	4.0	
				中切歯
				側切歯

### ・ドロップインフック



### 原材料：

- 1) ブラケット、ドロップインフック：ステンレス鋼  
 Cr 15.5~17.5%, Ni 3.0~5.0%, Cu 3.0~5.0%,  
 その他 (C, Mn, P, S, Si, Nb+Ta)5% 以下, Fe 残余
- 2) パッド：ステンレス鋼  
 Cr 16.0~18.0%, Ni 10.0~14.0%, Mo 2.0~3.0%,  
 その他 (C, Mn, P, S, Si, Cu)5% 以下, Fe 残余
- 3) スプリングピン：ニッケルチタン合金  
 Ni 56.0%, Ti 44%, その他 (C, O, H)0.05%以下
- 4) ポジショニングゲージ：ポリプロピレン

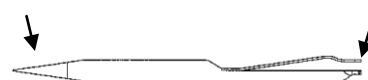
### 【使用目的又は効果】

歯科矯正治療において矯正力の付加を助長することを目的とする。

### \*【使用方法等】

1. 患者に合ったブラケットを選択する。
2. ダイレクトボンド用接着材の使用 방법에従い、歯面に直接接着する。
3. スロット部に歯列矯正用弧線あるいはワイヤーを通す。
4. スライドを専用のインスツルメント（スピントック オープニング/クロージング インスツルメント 届出番号 27B1X00039204100）を用いて閉じる。

オープニング用チップ クロージング用チップ



スピントック オープニング/クロージング インスツルメント

- ① クロージング用チップでスロットの両端のワイヤーを挟む。
- ② スライドを押し上げるように、ゆっくりと反対側の先端部分を把持する。
- ③ スライドが完全に閉じる時に、カチッと音があるので確認する。



5. ワイヤーの交換あるいは撤去時には、専用のインスツルメント（スピントック オープニング/クロージング インスツルメント 届出番号 27B1X00039204100、あるいはスピントック オープニング インスツルメント 届出番号 27B1X00039204400）を用いて、スライドを開ける。

- ① オープニング用チップをブラケットのスライドリリースキャビティに差し込む。



- ② オープニング用チップを 90° 回転させ、スライドを開く。

6. 必要に応じてドロップインフックをパーティカルスロットに挿入して使用する。

- ① フックの印を唇側にしてブラケットの歯肉側からパーティカルスロットに差し込む。



- ② フックを差し込んだ状態でインスツルメントを用いてフックの飛び出している部分を近心に曲げブラケットボディに沿わせて固定する。

7. デイボンディングは、デイモン デイボンディングプライヤー（届出番号 27B1X00039200200）を使用する。

- ① ブラケットの咬合-歯頸側タイウィングの基部をプライヤー先端部（チップ）で把持し、ハンドルをゆっくり挟み、ブラケットが歯面から離れるまで徐々に力をかける。引っ張ったり、ねじったりしないこと。



- ② ブラケットの撤去は、ワイヤーを装着したまま、あるいは外してもできる。

#### 【使用方法に関連する使用上の注意】

1. 油脂等により、適切な接着力が得られなくなるので、ボンディングベースを直接手でさわらないこと。
2. 接着材が十分に硬化してからワイヤを装着すること。
3. ブラケット本体のブレース部位が、700℃以上になると、物性の低下を招くことがある。
4. スピントック オープニング/クロージング インスツルメントのチップ先端は尖っているので、口腔内を傷つけないように取り扱いに注意すること。
5. ドロップインフックには、ズーパックエラスティック（歯列矯正用エラスチック器材 認証番号：224ADBZX00232000）の下記の種類は使用しないこと。  
1B ハミングバード、1D シマリス、2B ウズラ、2C カワウソ、2D ウサギ、2E カンガル、2F インバラ、2G クーガー、3F ヒツジ、3G ヒョウ、4H セイウチ、5H ソウ、6H クジラ
6. ドロップインフックを曲げた後は、フックが折れるので曲げ直しをしないこと。
7. デイボンディングの際にプライヤーでブラケットを保持したまま過剰な力をかけると、歯質に損傷を与えるので注意すること。

#### 【使用上の注意】

##### 【重要な基本的注意】

- 1) 本製品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- 2) 使用されるダイレクトボンド用接着材の種類、接着手順の不備等によっては装着中に脱落することや、デイボンディングを困難にし、歯質に損傷を与えることがあるので、注意すること。脱落した場合は、直ちに医師の診断を受けさせること。

- 3) デイモンシステムは、メインワイヤーを結さつしないので、ワイヤーが破断した場合は、破断したワイヤーが口腔内を傷つけることや、それを患者が飲み込むことがあるので注意すること。

##### 【不具合・有害事象】

###### 有害事象

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹（遅発性金属アレルギー疾患）を発症することがある。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 【保管方法】

水分、腐食性薬材及びその蒸気の暴露を避けて、外圧（物理的負荷）及び汚染を受けないように保管すること。

##### 【耐用期間】

製造から5年間[自己認証（製造元データ）による]

#### 【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : カボデンタルシステムズジャパン株式会社  
 連絡先 : 03-6859-0065  
 製造業者 : オームコ社 (Ormco Corporation)  
 国名 : アメリカ (U. S. A.)